2024年度 活動（事業）報告書

1 事業の成果

本年度の年間相談事業については、これまでと同様に幅広く柔軟な対応を実施できた。また、かねてより協働事業先と共に準備を進めていた屋上活用活動の一環としての屋上プロジェクト（以下屋上PJ）の植栽ボランティア育成は順調に進捗した。

屋上PJの安定的な取り組みを目指し、ボランティアとの積極的な交流や活動の充実に貢献できた事は成果と言える。また、この活動のための打合せ会や、収穫物を通しての情報交換、交流としての収穫懇親会開催など活動支援体制継続の中で、活動者の皆さんが相談等で引き続き立ち寄って頂いている事は、当コーナーが身近で親しみやすい場所として定着した成果の表れと言える。

夏には、中高生を対象にボランティア体験会を行い、海外支援のために提供される切手の行く末に注目した講座を開催した。

提供された切手が「現地支援」までどのような経緯をたどるのか、切手仕分けの実体験講座の中で、切手収集後の整理方法及び換金に向けた仕分け手順、現地での具体的な活用実態、支援先の現状状況を、現地での活動経験豊富な海外支援団体職員からトータル的に学べる講座をコーディネート・実施できた事は、当法人の市民活動支援という目的に寄与する成果の一つと言える。

また、協働事業先の取り組みとして毎年恒例の「生きがい発見塾」開催における相談ブース出展は4回目となったが、今回は、ブース出展と共にワークショップの依頼もあり並行開催をした。内容は、SDGsの一環の位置づけとして廃棄される物品を活用した作品作りを提供し好評を得た。

親子参加も複数あり、改めて多世代に相談コーナーの存在を周知できた事も成果である。

今年度は、多様な相談対応に重点を置き積極的に対応した結果、相談件数の増加を見た。えびな市民活動センターとの協働事業協力体制の継続に力を注ぎ、インクルーシブボランティアをはじめ、多分野及び多様化の相談への対応力向上や相談員のスキルアップにも努めた。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

1) 市民活動・ボランティア活動の推進支援に関する事業

① ボランティア・市民活動等相談事業

- ・内 容 月2回、えびな市民活動センタービナレッジ相談コーナーにて、定期相談開設のほか、各種コーディネート・出向き相談・臨時相談にも対応。
- ・日 時 通年、毎月第2・第4月曜日 午後1時～5時
- ・場 所 えびな市民活動センター ビナレッジ 1階相談コーナー・会議室等
- ・従事者 5名
- ・受益対象者 海老名市民・一般市県民
- ・相談件数 61件 (コーディネート含む)

② 「生きがい発見塾・臨時相談会」

- ・内 容 生きがい発見塾実行委員会の依頼により相談コーナーを臨時開設及びワークショップ開催
- ・日 時 3月16日
- ・場 所 えびな市民活動センタービナレッジ
- ・従事者 3名
- ・受益対象者 海老名市民・一般市県民
- ・支出額 1) ①～② 397,340円

2) 「ボランティア活動協働企画推進事業」

① 屋上緑化活動プロジェクト

- ・内 容 協働事業先からの依頼による屋上緑化・植栽ボランティアの育成
屋上PJスタートアップ講話・打合せ・共同作業・修了式
- ・日 時 4月1～適宜活動 4月15日・7月3日・9月23日・10月7日
10月28日・12月9日・3月10日
- ・場 所 えびな市民活動センタービナレッジ 屋上及び会議室・調理室
- ・従事者 15名(延べ数)
- ・受益対象者 海老名市民

②一般市民向け講座の企画実施事業

「海外支援を学ぶ&ワークショップ 夏ボラ体験会」

- ・内 容 小学生親子・中高大生を対象に掘り下げた海外支援を学ぶ。
※海老名市社会福祉協議会ボランティアセンターのユースボラ体験活動への協力
- ・日 時 7月30日
- ・場 所 えびな市民活動センター ビナレッジ会議室
- ・従事者 各3名
- ・支出額 2) ①～② 99,894円

3) 「事業管理」

- ・内 容 組織の健全運営・維持を図り管理部門としての各書類作成、情報収集作業と共有、及び会議の開催等や相談員の自己研鑽と共に、親しみ易く判り易い情報揭示の工夫をし、相談コーナーの維持継続に努めた。
- ・日 時 通年
- ・従事者 4名
- ・支出額 ¥57,484（業務委託含む）

2024年度 活動計算書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで
 特定非営利活動法人 アドバイザーネットワーク神奈川

科目	令和5年度 決算	備考
I 収入の部		
1. 会費収入		
正会員年会費	60,000	年会費@5000x12
受取会費合計	60,000	
2. 事業収益		
ボランティア相談事業	489,250	相鉄企業協働事業委託金
講座実施事業	0	
講座経費	0	
事業収益合計	489,250	
3. 受取寄付金		
受取寄付金	0	
受取寄付金合計	0	
4. 雑収益		
受取利息	53	
雑収益	0	
雑収益合計	0	
収入合計	549,303	
II 支出の部		
1. 事業費		
人件費		
相談業務	345,000	ビナレッジ協働事業
活動費	49,500	二者会議・講座・その他
交通費	60,660	相談業務・会議・講座・その他
人件費計	455,160	
その他費用		
研修費	0	
会議費	0	
通信費	0	
物品費	15,000	相談事業関連物品・書籍代
消耗品費	0	
講師謝礼費	15,560	保険代含む
広報宣伝費	6,670	HPサクラ・点検・更新等HP関連
雑費	4,844	支払手数料含む
情報整備	0	
雑損失	0	
その他費用計	42,074	
事業費合計	497,234	
2. 管理費		
人件費		
活動費	38,000	
人件費計	38,000	各書類作成・提出・事務局作業
その他費用		
教育費	0	
会議費	0	
旅費交通費	3,520	
通信費	0	
消耗品費	0	
広報宣伝費	0	
雑費	13,174	
業務委託費	2,790	
その他費用計	19,484	
管理費合計	57,484	
支出合計	554,718	
■当期経常増減額	-5,415	
当期正味財産増減額	▲5,415	
正味財産期首残高	70,496	
正味財産期末残高	65,081	

貸借対照表

令和7年3月31日現在

特定非営利活動法人 アドバイザーネットワーク神奈川

(単位 円)

科目	金額	
Ⅰ 資産の部		
1.流動資産		
現金預金		
現金	0	
普通預金	65,081	
流動資産合計	65,081	
2.固定資産		
積立金	0	
固定資産合計	0	
資産合計	65,081	
Ⅱ 負債の部		
1.流動負債		
預かり金	0	
短期借入金	0	
流動負債 合計	0	
長期借入金		0
固定負債 合計	0	
負債合計	0	
Ⅲ 正味財産の部		
前期繰越正味財産	70,496	
当期正味財産増減額	▲5,415	
正味財産合計	65,081	
負債正味財産合計	65,081	

財 産 目 録

令和7年3月31日現在

特定非営利活動法人 アドバイザーネットワーク神奈川

(単位：円)

貸借対照表科目	金額
Ⅰ 資産の部	
1.流動資産	
現金 現金手元残高	0
普通預金 横浜銀行横浜駅前支店	65,081
流動資産合計	65,081
2.固定資産	
固定資産合計	0
資産合計	65,081
Ⅱ 負債の部	
1.流動負債	
預かり金	
短期借入金	
流動負債合計	0
2.固定負債	
長期借入金	
固定負債合計	0
負債合計	0
正味財産合計	65,081